

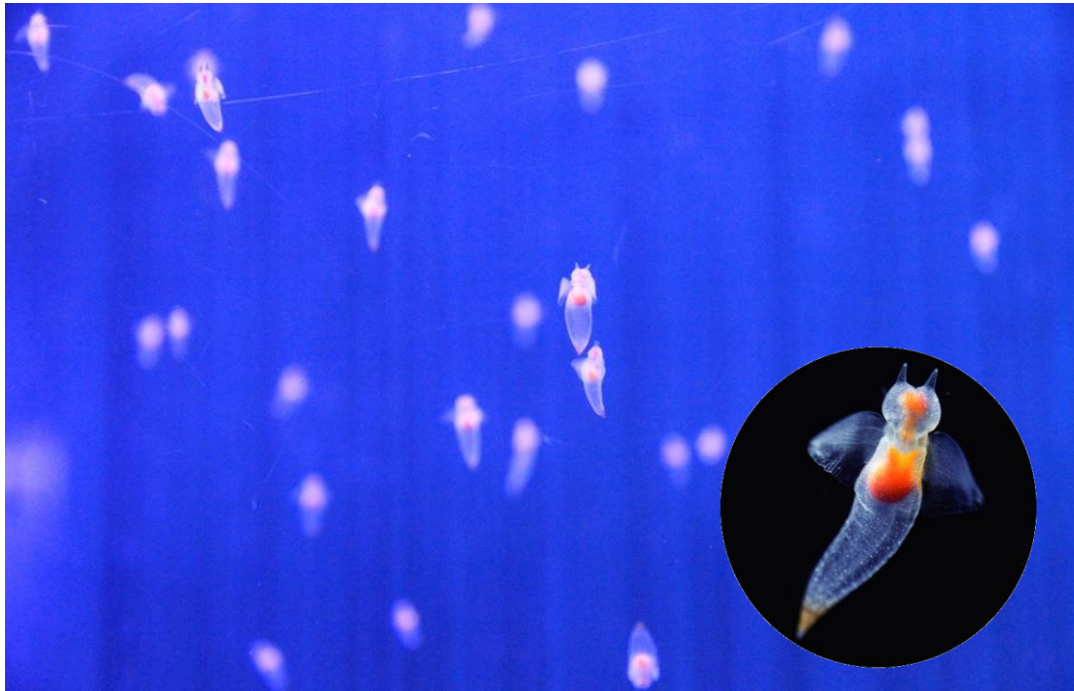
横浜・八景島シーパラダイス

1,000匹の「流水の妖精 クリオネ」が舞う!

クリオネリウム 2017

【1月14日(土)～2月26日(日) 期間限定特別展示】

「海」、「島」、「生きもの」の魅力を楽しめる日本最大級の水族館『横浜・八景島シーパラダイス』では、水族館「アクアミュージアム」1階のアクアホールを幻想的な海中空間へと演出し、1,000匹の「流水の妖精 クリオネ」が舞う、冬期限定の特別展示「クリオネリウム 2017」を2017年1月14日(土)～2月26日(日)の期間開催いたします。



お客様のお問い合わせ

『横浜・八景島シーパラダイス』

Tel 045-788-8888

<http://www.seaparadise.co.jp>

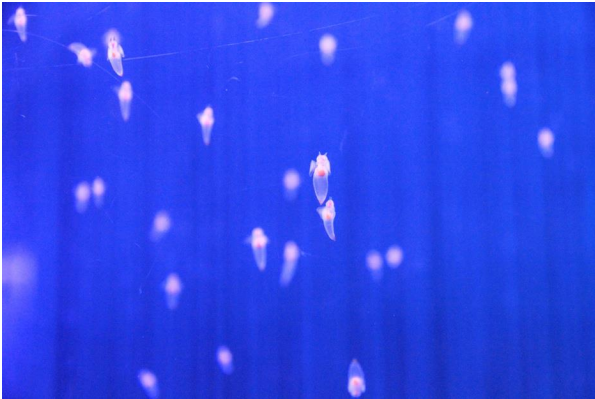
1,000匹の「流水の妖精 クリオネ」が舞う！

「クリオネ」は、巻貝の仲間で貝殻をもたず、翼のような「翼足」(よくそく)で泳ぐ愛らしい姿から「流水の妖精」として親しまれています。

北海道沿岸に流氷が訪れるところに現れ、流氷の減少とともに姿を消す神秘的な生きもの。まもなく大寒を迎え、本格的な冬が訪れる今、色鮮やかな冬の使者がシーパラダイスに舞い降ります。

冬期限定の特別展示「クリオネリウム 2017」では、海中の世界をイメージするような特殊照明をあて、幻想的な世界観を演出しています。クリオネの泳ぐ専用水槽では、1,000匹のクリオネたちが舞い泳ぐ愛らしい姿をご覧ください。

「流水の妖精」たちが織りなす幻想的な世界をお楽しみください。



さらに今回は、最近、オホーツク海で発見された新種のクリオネ「ダルマハダカメガイ」が登場します！クリオネ（ハダカメガイ）と比較すると少しポチャリとした体型と内臓であるオレンジ色の比率が多いためオレンジ色の姿をしています。

北の海にすむ姿形の変った生きものたちも同時に展示！！

「クリオネリウム 2017」では、1,000匹のクリオネのほかに、北の海の生きものを同時に展示いたします。

鋭い歯と強面の顔が特徴の「オオカミウオ」、丸いダンゴのような体型と愛嬌のある顔つきが特徴の「フウセンウオ」(ダンゴウオのなかま)、岩の隙間に隠れて顔を出すブサカワイイ顔でダイバーに人気の「フサギンポ」など北の海にすむ個性的な顔の生きものが大集合します。



「オオカミウオ」



「フウセンウオ」



「フサギンポ」

期間 : 1月14日(土) ~ 2月26日(日)

場所 : アクアミュージアム1階 アクアホール